

2026 年度 輔仁大学日本語文学科国際シンポジウム

研究発表者募集

テーマ：「遠藤周作没後 30 年記念シンポジウムー訪台 40 年、台湾からの発信ー」

開催趣旨：

宗教上の衝突に端を発する紛争やテロリズムが多く起る昨今、クリスチャン作家として国際的にも名高い遠藤周作(1923-1996)に光を当てることは、現代的な大きな問題を改めて考える機会となります。遠藤文学が問いかけるのは、宗教に端を発しつつ、しかしその枠組みを大きく超えた「日本文化、日本人とは何か」「アジア(東洋)とは何か」「文学とは、歴史とは、人間とは、そして生命とは何か」という根源的な問いです。

本学は 1986 年に遠藤周作を招き、大型国際シンポジウム「宗教と文学」を開催しました。2026 年は本学が遠藤との深い縁を結んで 40 年という記念の年であり、没後 30 年という大きな節目の年でもあります。本シンポジウムは 1986 年のシンポジウムを引き継ぎ、現代的・横断的観点から問い合わせ直すものです。

関係領域：上記の趣旨に沿った日本文学、日本歴史文化、日本語学、日本語教育、翻訳に関わる諸研究領域。

(・遠藤周作の作品研究 ・遠藤文学における宗教性 ・比較文学 ・比較文化的アプローチ
・映画化作品の研究と受容 ・台湾・アジアにおける受容研究 ・歴史学的アプローチ
・翻訳研究 ・日本語教育への応用 ・その他、遠藤周作に関する学際的研究 等)

主催:輔仁大學日本語文学科

開催日時:2026 年 11 月 14 日(土)

開催場所:輔仁大学外語学院 德芳大楼(新北市新莊区中正路 510 号)

発表方法:

(1) 使用言語: 日本語
(2) 発表形式: 口頭発表(発表 20 分、質疑応答 10 分)

ポスター発表(特に大学院生の発表を歓迎します)

(3) 応募資格: 研究者、大学院生、その他遠藤周作研究に関心のある方

(4) 申込方法: <https://forms.gle/NsUxBm6M2e8W9Z7m6>

※上記 Google サイトに、ご記入の上、ご返送ください。

(5) 要旨の書式: 添付の申し込み用紙の書式・条件に従って、ご記入ください。

(6) 発表論文(日本語・中国語の要旨)の投稿締め切り: 2026 年 2 月 25 日(水)

※申し込み用紙にご記入の上、指定のメールにご返送ください。

(7) 論文採用通知: 2026 年 5 月 8 日(金)

※結果は 5 月 8 日に本系の HP に掲載いたします。また、採用された方にはメールにてご連絡を申し上げます。その際に、書式規定についてもお知らせします。

(8) 発表論文の提出締め切り: 2026 年 10 月 14 日(水)

※発表論文(要旨を含む全文)は A4用紙 10 頁(40 字×36 行)以内。

Google サイト <https://forms.gle/rhKuvRaxPE1sFoGU9>

に、ご記入の上、ご返送ください。

(9)お問い合わせ先: 輔仁大學日本語文学科(新北市新莊區中正路 510 号)

※G24@mail.fju.edu.tw / 電話(02)2905-2596 傳真:(02)2905-2169 陳秋吟(碩士班 秘書)

(10)内容によっては発表をお断りすることもありますので、ご了承下さい。